

俳雑

第21回

【オンライン句会】

八木 忠栄

新型コロナウイルスの影響で、知恵ある呑ん兵衛たちは「オンライン飲み会」なるものを盛んにやっているようだ。うちの娘も、友だちと夜遅くまでにぎやかに楽しんでたっけ。これもオンライン時代ならではの趣向である。こういうかたちの「接触」もある。

俳句界でも句会や吟行の中止が多かったのではないかな。私は以前から友人たちと気楽にやっている、小さな二つの句会を「オンライン句会」に変形して、今も続けている。集まってワイワイ言いあったり、終って飲み屋に行く楽しみはないけれど、まあ、これはこれでオンラインを利用した、別種の愉快さがあることを発見。だいたい、遠い会場まで足を運ばないで済むし、時間も余分にかからない。年輩者にはありがたい。あらかじめ作品の取りまとめなど、事務的な作業は若い人にやってもらおう。

大人数でこれをやることは厄介だろうけれど、結構楽しんでる俳人もいるのではないかな。句会や吟行で思うように集合できないご時世、疾禍と時代の技術が生み出した新趣向ということになる。かつての時代に活躍した大俳人が、経験すること叶わなかった趣向!?